



# ハクサイ編



病害虫注意報  
2017年9月作成

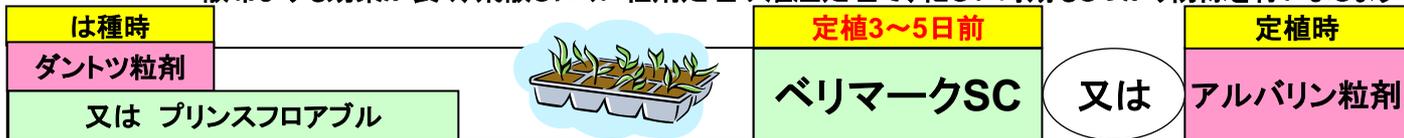
※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## 育苗期・定植時の防除特集

アブラムシ類、コナガ、ハイマダラノメイガ(シクイ)の発生に注意!!  
オタバコガ、ハスモンヨウも高温少雨の影響で多発生が予測されています。育苗期からしっかり防除していきましょう!

### セル苗防除

散布よりも効果が長く、飛散しにくい粒剤処理や灌注処理で、忙しい時期もしっかり防除を行いましょう!



### ダントツ粒剤

【適用害虫】  
ハイマダラノメイガ  
アブラムシ類

0.25g/株  
は種時/1回  
セル成型育苗トレイの  
上から散布

または

### プリンスフロアブル

100倍 灌注  
0.5リットル/セル成型育苗トレイ  
定植前まで/1回  
(散布2回と合わせ3回以内)

【適用害虫】

ハイマダラノメイガ、コナガ

### ベリマークSC

【適用害虫】 灌注専用剤

400倍 灌注  
0.5リットル/セル成型育苗トレイ  
育苗期後半~定植当日/1回

コナガ、ハスモンヨウ、アオムシ、  
ハイマダラノメイガ、アブラムシ類  
カブラハバチ  
☆ベリマーク灌注のポイント  
灌注処理は**定植3~5日前**がおすすめ。  
8~9月の処理時期は、残効2週間として、  
チョウ目害虫防除の薬剤散布を行いましょう!



または

### アルバリン粒剤

【適用害虫】

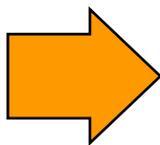
2~3g/株 定植時/1回/植穴土壤混和

アブラムシ類(2g/株)、コナガ類、アオムシ  
ハイマダラノメイガ(3g/株)

チョウ目害虫対策

薬剤名	希釈倍数	収穫前日数/回数	散布可能本葉枚数
アフーム乳剤	1,000~2,000倍	7日前/3回	0.5葉
プリンスフロアブル	2,000倍	21日前/2回	1.0葉
スピノエース顆粒水和剤	2,500~5,000倍	3日前/3回	1.0葉
エルサン乳剤	1,500~2,000倍(※)	21日前/3回	1.5葉

は種時期の薬剤処理後  
2週間前後、もしくは虫が  
発生した場合は、適宜  
薬剤散布をしてください。



## 軟腐病でお困りの圃場には!

(※)育苗期の薬害対策として、倍率は登録範囲内で少し薄い倍率を表記しています。

### オリゼメート粒剤

6~9kg/10a 全面土壤混和  
は種時又は定植時/1回

定植時に処理すると作物の抵抗性を誘導し、  
細菌性病害を予防します!



亜リン酸だから速効性!

肥料登録: 輸第9423号

### エレマックス赤

N-P-K=0-28-26

軟弱株の予防・植物の病害抵抗性を向上

おすすめ使用方法

・育苗期 定植7日前に葉面散布 1,000倍で使用しましょう!



### 登録変更情報

### ランネート45DF

2017年5月31日登録変更

登録変更内容

「収穫前日まで」→「収穫14日前まで」

ラベル主義に基づきますが、変更の周知をお願いします。

### ファイトオーツ

肥料登録: 生第83241号

酵母由来のアミノ酸を配合

毛細根が充実する

おすすめ使用方法

・育苗期・定植7日前→灌注処理

・定植直前→どぶ漬け処理

いずれも1,000倍で使用しましょう!

ベリマークSCや  
ペンタキープと  
混用灌注もおススメ!



ペンタキープHyper 肥料登録: 生第93701号

5,000~7,000倍

5-アミノレブリン酸(ALA)で光合成効率UP!

N-P-K=8-6-4+微量元素

